



やなぎだ昌孝

まさ たか

市政報告

vol.4

日本維新の会奈良市議団 所属

T:630-8043 府南橋六条1丁目12-2 TEL:0742-46-2988
https://m-yanagida.com



奈良市議会の柳田昌孝(日本維新の会奈良市議団)は今年度の議員活動の中、市民の皆様、事業者が物価高の影響を受ける今、奈良市議会の定数39人が適正かどうかを問う2000人規模の調査を同僚議員と行いました。その結果、削減すべきは4人という平均値を得て、市議会9月定例会に「身を切る改革」の一環として定数削減の条例改正案を提案します。クリーンセンター建設計画や西ノ京駅整備をはじめ、私の議会活動をご報告します。

市民生活の安定求め修繕要望

クリーンセンター 既存施設老朽化待ったなしの状況

老朽化が著しい左京5丁目の環境清美工場(クリーンセンター)＝写真＝で今夏トラブルが発生し、3号炉の稼働が停止する事態に陥りました。市は処理できない分のごみについて橿原市や枚方市、民間の三重中央開発に「区域外処理」の協力をお願いしています。施設の移転、新築を計画している七条地区の合意が得られていない中、既存施設の待ったなしの老朽化を受けて市は市議会9月定例会に140億円を投じる改修費を盛り込む補正予算案を提出しました。

私はこれまで、市がクリーンセンターの移転、新築を計画している地元の七条地区に対して丁寧な事業説明を行うことを強く求めてきました。また既存の施設の老朽化に伴う稼働停止に陥らないよう市民生活の安定を求めてきました。

クリーンセンターは昭和57(1982)年に稼働を開始。市内で排出されるごみは1日平均217ト。4基ある炉のうち3基の稼働が必要になっています。しかし近年、老朽化によるトラブルに見舞われることが多く、修繕費に年間最大12億円を要しています。市は七条地区への移転、新築を計画していますが、地元への説明や協議が進んでおらず、市の対応に批

判もあります。

1号炉をオーバーホールしている最中、稼働停止になった今回の3号炉のトラブルと市の対応について私は、所属する委員会で質問。市は冷却塔下部や灰の押し出し装置の修理に今年9月ごろまでの時間を要するとし、収集した市内のごみで対応しきれない分については区域外処理で橿原市や枚方市、民間事業者をお願いしていると説明しました。

私はこの区域外処理の1ト当たりの価格(橿原市=3万555円、枚方市

=2万9600円、三重中央開発=3万4650円)が適正かをただし、また新クリーンセンターの稼働開始まで既存施設がトラブルに見舞われないよう今後、費用対効果を精査し、大規模な修繕を行って市民生活に支障が出ないように取り組んでいくことを強く求めました。

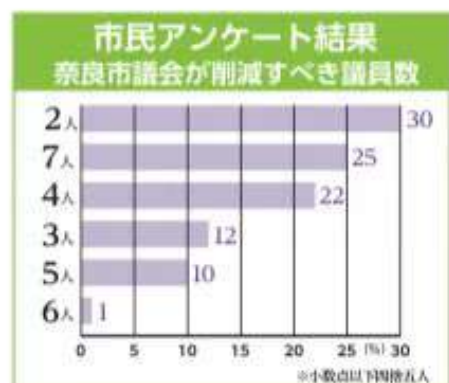
これらを受けて市は、4基ある炉のうち劣化の著しい2基を改修するための予算約140億円を、市議会9月定例会に提案することを決めました。

市民2000人対象に市議定数適正かアンケート 結果をもとに、4人減の改正案提出

私が所属する日本維新の会奈良市議団は今夏、39議席ある奈良市議会の定数が適正かを調査するため、2000人を対象にした市民アンケートを行いました。その結果、削減すべき人数は「2人」と回答した人が最も多く、次いで「7人」となりました＝表参照。市議団では、回答があった削減人数の平均値を算出(4.16人)し、9月定例会に4人削減の条例改正案を提案することを決めました。

アンケートは2000人を対象に実施。164人から回答を得ました。削減すべき人数を2人～7人から選択してもらい、最も多かったのが2人。次いで7人、4人、3人と続きました。削減すべき人数の平均は4.16人になりました。

奈良市の今年6月時点の人口は35万390人で、議員定数は39人。総人口を議員定数で割った「議員一人当たりの人口」は8984人になりま



す。奈良市と同規模の全国の「中核市」の議員定数の平均は36人で「議員一人当たりの人口」の平均は9694人になっており、奈良市議会の定数と議員一人当たりの人口ともに平均を上回っている状況です。私たち維新は身を切る改革を実行すべく、この結果をもとに、市議会9月定例会に条例改正案を提出しました。



物価高対策の充実

電動アシスト自転車購入を補助

さまざまな商品やサービスの価格が高騰している物価高に対する施策の充実を市に求めました。市は生活支援の一つとして電動アシスト付き自転車の購入費の一部を補助する事業を展開しています。

ゼロカーボン社会の構築や、市民の自動車利用から自転車利用への転換を促し、エネルギーや食料品の高騰による負担軽減につなげていきたい考えです。

電動アシスト自転車本体の購入費の2分の1、上限2万円を補助します。幼児

2人同乗の電動アシスト自転車については上限4万円まで補助。またヘルメット購入費の2分の1、上限2000円も補助しています。

このほか、物価高騰対策として▼私

西ノ京駅整備を要望

待合室の自動扉整備やトイレ改修へ

市は今年度予算に「人にやさしい鉄道駅整備事業補助経費」を盛り込んでおり、市内5カ所の駅に対して整備を補助していく方針です。西ノ京駅＝写真＝についても待合室の自動扉整備やトイレの改修が行われます。

一方、地元からはバリアフリー対策の要望書が市に出されていますが、これらについての予算化がされていません。私はこれらを指摘し、早期の着手を求めました。

市は「今後、駅および踏切を含めた駅周辺の整備については、駅が無人化

立小中学校給食費2、3学期無償化▼未就園児在宅育児支援▼妊婦健康診査経費助成▼農業資材購入費の補助一を行います。私は市に対し、これら一過性で見られる事業だけでなく、省エネやゼロカーボンにつながる継続的な補助、助成事業の充実を提案しました。



されたことにより発生した課題への対応を含めて近鉄をはじめとした関係者としっかり協議していきたい」と回答しました。

**電動アシスト自転車
自転車用ヘルメット
購入費を補助します**

電動アシスト自転車購入補助事業
 1. 対象となる自転車
 ・電動アシスト自転車（電動アシスト自転車用ヘルメット）
 ・電動アシスト自転車（電動アシスト自転車用ヘルメット）
 ・電動アシスト自転車（電動アシスト自転車用ヘルメット）
 ・電動アシスト自転車（電動アシスト自転車用ヘルメット）

自転車用ヘルメット購入補助事業
 1. 対象となるヘルメット
 ・自転車用ヘルメット（電動アシスト自転車用ヘルメット）
 ・自転車用ヘルメット（電動アシスト自転車用ヘルメット）
 ・自転車用ヘルメット（電動アシスト自転車用ヘルメット）
 ・自転車用ヘルメット（電動アシスト自転車用ヘルメット）

鴻ノ池運動公園整備

スケートボードパーク開設、さらに充実を



市内の総合スポーツ施設「鴻ノ池運動公園」は今年度の整備について質問に取り上げました。9月24日には東京五輪で公式競技になったスケートボードが公園内で練習できるよう、市は「スケートボードパーク奈良」＝完成イメージ図＝を整備して開設します。またサッカーの奈良クラブのJリーグ基準を満たすべく、フィールドの夜間照明整備も計画しています。

市は「鴻ノ池運動公園および旧奈良監獄連携プロジェクト」の一環で、企業版ふるさと納税と国の「地方創生拠点整備交付金」を活用し、面積2042平方メートルの同パークを整備。市内在住のスケートボード経験者からの意見を取り入れ、初心者から選手を目指す人まで幅広く活用できるよう▼初心者▼フラット▼愛好家▼選手の4つのエリアに分け、「スケートボードパーク奈良」を開設します。

パークの利用には事前登録が必要。料金は大人が1人500円、高校生以下が同250円。団体利用の場合は1日4万円で、競技会開催などの貸し切りの利用もできます。

私は今後、鴻ノ池運動公園がさらに市民に親しまれる拠点となるよう充実した整備を、無理や無駄のない予算配分で行っていくよう求めました。

大阪・関西万博契機に

「最大のチャンスに最大の効果を」

コロナ禍からの本格的な脱却を迎え、2年後に開催される大阪・関西万博を契機に奈良市の経済、観光の復興を目指すことが求められています。市は今年度の予算に「万博を生かした活性化の取組」を盛り込んでいます。

私はこちらの具体的な内容について質問し、万博という最大のチャンスに最大の効果が上がるよう、綿密な準備を求めました。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催される万博は主会場の大阪府のみならず関西全域を会場と見立て、想定される約2820万人の来場者の往来と経済効果の波及が期待されています。

奈良市では、シンポジウムの開催を通じて万博に対する市民皆さんの気運醸成と、今後の関連事業の検討を進めていきます。

役所のデジタル化のさらなる推進

マイナンバーカード活用した住民サービス充実 ペーパーレスによる経費削減や職員負担減など

行政サービスの利便性向上を目指す取組として私は、役所のデジタル化の推進を提唱



し、議会で取り上げています。マイナンバーカードのさらなる普及とこれを活用した市民サービスの充実を求めました。

またペーパーレスによる経費の削減や、職員の負担軽減、業務の改善など、あらゆる方向から市役所のデジタル化の推進を検討していくことを強く求めました。